

# セミナーメニュー

プレミアムパートナーズでご用意しているセミナーのメニューになります。  
メニュー以外のテーマもお気軽にご相談くださいませ。

## 料金

- ◆ ご 訪 問 : 30,000円/時間+交通費実費
- ◆ オンライン開催 : 25,000円/時間

※資料の印刷を弊社で行う場合は恐れ入りますが資料準備代金をお願いすることがあります  
※顧問先様以外は ご訪問:40,000円 オンライン開催:30,000円 となります

## ①給与明細の見方・社会保険の基礎知識

いつも見ている給与明細でも、その計算方法はよく知られていなかったりします。「額面と手取りの違い」「社会保険や雇用保険料、住民税の控除」とくに控除額というのは手取りを減少させるものですので、正しい理解をしていただくことで社員さんの納得感が増すチャンスにもなります。

【対象】新入社員・若手社員・経営者含め全般

## ②社会保険制度の基礎知識

①の給与明細とも関連しますが、複雑な日本の社会保険制度の仕組みや給付についてざっくりとつかむことを目的としたセミナーです。普段天引きされている社会保険料の意味や、保障される範囲と条件、そして将来の年金や医療福祉制度を理解すると社員さんが、社会人の一員であるという実感も増すことでしょう。

【対象】新入社員・若手社員・経営者含め全般

## ③産休や育児・介護の制度

※2022年10月 産後パパ育休制度対応

対象者が発生しないとなかなか実感がわきにくいものではありませんが、「女性社員から妊娠報告があった・・・」で慌てないように、産休や育児の制度、社員さんが受けられる給付、社会保険料はどうなる？また、会社がやらなければならないことについて、理解を深めるためのセミナーです。

【対象】新入社員・若手社員・経営者含め全般

## ④ハラスメント

※2022年4月 中小企業義務化対応

ご相談が非常に増えているハラスメント。ハラスメントには何種類ある・・・？こういう行動はハラスメントになる？昨今のハラスメントは多様化しており、上司から部下へのハラスメントに限りません。定型化された社内運用マニュアルから一步、二歩踏み込み、単なる法制度のご説明にとどまらない、どんな立場の社員さんでも実際に今日から生かせるハラスメントセミナーを開催いたします。

【対象】若手社員・管理職・経営者含め全般

## ⑤メンタル不調者の予防と対応

注目度が高まるメンタルヘルス。ストレスチェックを実施している企業様も増えていますが、実際にもっと生かしたいというお声をよく耳にします。「起きたあと」の事後対応だけでなく「未然に防ぐ」ためにはどうしたらよいか？最新の事例をまじえながらご説明いたします。

【対象】若手社員・管理職・経営者含め全般

## ⑥人事担当者の基礎知識

入社時・退職時にやるべきこと、社会保険労務手続の概要、年末調整の基礎知識等御社の人事部のかた向けの「人事のおしごと」を社労士の立場からご案内いたします。はじめて人事部に配属されたかたのレクチャーにも活用いただけるメニュー構成が可能です。

【対象】人事担当社員・経営者

## ⑦働き方改革

2019年施行の働き方改革関連法案。企業がやらなければならないこと、気をつけなければならないこと。

2023年に大改革の残業代の計算って…？  
単なる法制度の解説ではなく「では、実際に」踏み込んだ、本質的な経営改革としての働き方改革に踏み込みます。

【対象】管理職・人事担当社員・経営者

## ⑧テレワーク下での労務管理のポイント

コロナ禍で拍車をかけて浸透したテレワーク。どうしても距離が遠く、コミュニケーションが薄くなってしまいうテレワーク体制ならではの労務管理のポイントを解説いたします。

【対象】管理職・人事担当社員・経営者

## ⑨はじめての人事評価

人事評価制度を新規に導入することをお考えの会社様向けです。「なんとなくできるようになったから1万円昇給」…えんぴつなめなめの評価はもう卒業し、公平性の高い制度を導入したい。でも、何から手を付けてよいのか…人事評価の「あるある」の事例を多数交えながら、人事評価の本質を知っていただき、自社で行うべき課題、「なんかこれならできそう」と感じていただけるセミナーです。

【対象】管理職・人事担当社員・経営者

## ⑩就業規則・賃金制度の改定内容の説明会

社内で就業規則を改定した際、内容周知のためのご説明をセミナー形式でお届けすることも可能です。「その改定、結局何のため？不利益なの？利益なの？」…社内のかただけでなく、社労士の立場から第三者としてお話をさせていただくことで客観性が増し、意図していることがきちんと社員さんに伝わる効果も期待できます。

【対象】新入社員・若手社員・経営者含め全般

## ⑪フレックスタイム制・変形労働時間制について

フレックスタイム制や変形労働時間制を採用している企業様も一定数おられます。運用が複雑で、「いつ来ていつ帰っても良い」だけの制度と思われることも多いです。また、これからこれらの導入を検討されている会社様、労働時間制度を変えたいとお考えの会社様にもぴったりです。

【対象】管理職・人事担当社員・経営者

## ⑫有休5日取得義務化について

働き方改革の中でも最も注目度が高いと言っても過言ではない、有給休暇5日／年取得義務化について。そもそも有給休暇ってどういうもの？拒否できる？どこまでが会社がやらなければならない義務？ただ単に「5日とらせましょう」で終わらない、実際の運用の事例をまじえながら解説いたします。

【対象】管理職・人事担当社員・経営者

## ⑬労働契約のルール

労働者が理解しておくべき権利と義務について業規則の内容確認と合わせて説明を行います労働法によって保護されるのはどんな権利？逆に果たさなければならない責任は何？一人前のビジネスパーソンとして自立していくための第一歩として学ぶべき内容という構成も可能ですし、管理職・経営者の目線での構成も可能です。

【対象】若手社員・管理職・経営者含め全般

